

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

1 令和4年第5回定例会提出予定議案の説明

- (1) 議案第188号 川崎市井田重度障害者等生活施設の指定管理者の指定について

資料1 指定管理者指定議案に係る参考資料

別紙 指定管理予定者の選定結果について

令和4年11月25日

健康福祉局

議案第 188号参考資料

1 管理を行わせる公の施設の概要

(1) 名称	川崎市井田重度障害者等生活施設
(2) 所在地	川崎市中原区井田 3 丁目 1 6 番 1 号
(3) 設置条例	川崎市総合リハビリテーションセンター及び障害者福祉施設条例
(4) 設置目的	重度の障害者に対して、日中及び夜間において日常生活上の支援を行うとともに、生活能力や身体機能の向上のための訓練のサービスを提供し、地域で生活する障害者及びその家族への支援を行い、障害者の自立の促進及び福祉の増進を図ることを目的とする。
(5) 施設の事業内容	(1) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（以下「法」という。）第 5 条第 10 項に規定する施設入所支援に関すること。 (2) 法第 5 条第 7 項に規定する生活介護に関すること。 (3) 法第 5 条第 12 項に規定する自立訓練に関すること。 (4) 法第 5 条第 8 項に規定する短期入所に関すること。 (5) 精神障害者（その疑いのある者を含む。）に対し、当該精神障害者が入所して生活能力の向上のために必要な訓練等を体験することを目的として一時的に居室その他の施設において家事等の日常生活能力の向上のために必要な訓練、その他の生活能力の向上のために必要な便宜の供与に関すること。 (6) 川崎市障害者（児）緊急時短期入所ベッド確保事業に関すること。 (7) その他目的を達成するために必要な業務に関すること。
(6) 現在の管理者	桜の風共同事業体
(7) 現在の管理運営費	1 7 5, 3 9 9 千円（平成 3 0 年度～令和 4 年度までの 5 年間の平均年額）

2 指定管理者となる団体の概要

名 称	桜の風共同事業体
所 在 地	川崎市中原区西加瀬 1 0 番 3 号
代表団体	社会福祉法人育桜福祉会 理事長 萩原 利昌
設 立 年 月	昭和 5 6 年 2 月 1 2 日
基本財産 又は資本の額	1 1 億 5, 2 8 6 万 3, 3 4 3 円
職 員 数 又は従業員数	理事 6 人、監事 2 人、職員 4 1 7 人
設 立 目 的	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。

事業概要 (令和3年度)	1 第1種社会福祉事業 (1) 障害者支援施設の経営 2 第2種社会福祉事業 (1) 障害福祉サービス事業の経営 (2) 相談支援事業の経営 (3) 地域生活支援事業の経営 (4) 身体障害者福祉センターの経営
決算 (令和3年度)	事業活動収入計 2, 355, 632, 350円 事業活動支出計 2, 228, 934, 287円 事業活動資金収支差額 126, 698, 063円・・・(1) 施設整備等収入計 41, 135, 715円 施設整備等支出計 88, 638, 772円 施設整備等資金収支差額 △47, 503, 057円・・・(2) その他の活動収入計 12, 733, 550円 その他の活動支出計 60, 710, 250円 その他の活動資金収支差額 △47, 976, 700円・・・(3) 当期資金収支差額 31, 218, 306円・・・(4) ((1) + (2) + (3)) 前期末支払資金残高 864, 682, 086円・・・(5) 当期末支払資金残高 895, 900, 392円 ((4) + (5))
構成団体	社会福祉法人川崎聖風福祉会 理事長 野神 昭雄
所在地	川崎市川崎区池上新町3丁目1番地8
設立年月日	昭和43年8月12日
基本財産 又は資本の額	12億1, 736万8, 989円
職員数 又は従業員数	理事6名、監事2名、職員267名
設立目的	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的とする。
事業概要 (令和3年度)	川崎聖風福祉会 1 第1種社会福祉事業 (1) 救護施設の経営 (2) 養護老人ホームの経営 2 第2種社会福祉事業 (1) 障害福祉サービス事業の経営 (2) 相談支援事業の経営 (3) 地域生活支援事業の経営

	(4) 老人デイサービス事業の経営 (5) 老人居宅介護等事業の経営 3 公益を目的とする事業 (1) 居宅介護支援事業の経
決 算 (令和3年度)	事業活動収入計 1, 448, 876, 650円 事業活動支出計 1, 408, 432, 394円 事業活動資金収支差額 40, 444, 256円・・・(1) 施設整備等収入計 20, 616, 000円 施設整備等支出計 122, 425, 989円 施設整備等資金収支差額 △101, 809, 989円・・・(2) その他の活動収入計 93, 928, 733円 その他の活動支出計 31, 061, 500円 その他の活動資金収支差額 62, 867, 233円・・・(3) 当期資金収支差額 1, 501, 500円・・・(4) ((1) + (2) + (3)) 前期末支払資金残高 386, 071, 787円・・・(5) 当期末支払資金残高 387, 573, 287円 ((4) + (5))

3 指定期間

令和5年4月1日から令和10年3月31日まで

4 選定結果

別紙のとおり

5 事業計画

項 目	事業内容
障害者支援に対する考え方、方向性、取組	(1) 地域の関係機関と連携した地域生活支援型施設の機能の充実を進める。 (2) 暮らす施設から社会生活力を獲得する施設とする。 (3) 在宅支援の拠点施設としての機能の充実を目指す。
施設運営計画(提供するサービスの考え方、日課等)	(さくらユニット) (1) 日常の安定した生活への支援 (ユニットでの生活支援) (2) 地域移行を目指した支援 (3) 多様な日中活動の支援 (4) 自立訓練 (機能訓練) の支援 (5) 短期入所による支援 (もみの木ユニット) (1) 地域生活を前提とした日常生活の支援 (ユニットでの生活支援) (2) 自立訓練 (生活訓練) の支援

	(3)短期入所による支援 (4)体験宿泊による支援
他機関等との連携についての考え方	(1)障害者更生相談所、精神保健福祉センター等の公的機関との日常的な連携 (2)相談支援機関との連携 (3)通所施設などの地域の支援機関との連携 (4)地域移行後支援（アフターフォロー）の強化 (5)自立支援協議会との連携
課題の把握及び重点的な取組についての考え方	(1)専門的支援体制や緊急ニーズの受け入れ体制の充実 (2)職員の育成と定着 (3)日中活動の充実
上乗せ提案	【上乗せ提案】 (社会福祉法人育桜福祉会) 「さくらユニット」 施設の見学や実習の受け入れはもとより、川崎社会福祉協議会や川崎市障害福祉施設事業協会とも連携した出張講座を行い、地域の障害理解の促進に努める。等 (社会福祉法人川崎聖風福祉会) 「もみの木ユニット」 宿泊型自立訓練の利用を終えた方に実際に地域で生活を営まれている経験などを語っていただき、ピア活動の機会を提供する。等

6 収支計画

育桜福祉会

(単位：千円)

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
収入	586,101	594,386	600,591	606,805	610,948	2,998,831
指定管理料	152,703	152,703	152,703	152,703	152,703	763,515
自立支援費等収入	301,106	307,128	311,645	316,161	319,172	1,555,212
川崎市加算	92,058	93,835	95,163	96,496	97,386	474,938
その他の収入	40,234	40,720	41,080	41,445	41,687	205,166
支出	587,522	591,013	598,433	609,233	612,580	2,998,781

川崎聖風福祉会

項目	金額（消費税及び地方消費税を含む。）					
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合計
収入	108,353	108,353	108,353	108,353	108,353	541,765
指定管理料	24,037	24,037	24,037	24,037	24,037	120,185
自立支援費等収入	71,268	71,268	71,268	71,268	71,268	356,340
川崎市加算	7,289	7,289	7,289	7,289	7,289	36,445
その他の収入	5,759	5,759	5,759	5,759	5,759	28,795
支出	106,043	107,086	108,135	109,777	110,083	541,124

別紙

川崎市井田重度障害者等生活施設の指定管理予定者の選定結果について

1 応募状況

応募団体：1団体（桜の風共同事業体）

2 指定管理者選定評価委員会委員

【学識経験者】	赤塚 光子	（元立教大学コミュニティ福祉学部教授）
【学識経験者】	隆島 研吾	（元神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部教授）
【学識経験者】	柳田 正明	（山梨県立大学人間福祉学部教授）
【学識経験者】	行實 志都子	（神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科教授）
【財務の専門家】	内野 恵美	（公認会計士）

3 選定理由

次期指定管理業務に関して仕様書に沿った提案がなされており、事業や収支の計画も妥当と言える。また、これまでの運営状況も良好であり、今までどおり安定した施設運営が見込まれること等を評価し、当該団体を選定した。

(1) 施設の設置目的の達成及びサービスの向上

通過型の施設として、地域生活へ移行するなどの当該施設のコセプトを十分に理解し、また今までの運営実績を生かしたかたちで、施設の管理運営に係る適切な基本方針や事業計画等について具体的な提案がなされていた。

(2) 施設機能の発揮と管理経費の縮減

効率的な施設運営に対する考え方・方針が明確に示されており、事業計画と整合がとれた収支計画となっている点などを評価した。

(3) 事業の安定性及び継続性の確保への取組

提案された職員体制が充実していること、職員の確保策や職員の資質向上に向けた取組が具体的であることなどを評価した。

(4) 応募団体自身に関する項目

当該施設に加えて類似施設の運営実績が豊富であり、運営実績を踏まえた提案がなされ、安定した施設の管理運営が見込まれることを評価した。

(5) 応募団体の取組に関する事項

情報公開の取組、コンプライアンス遵守のための取組等を評価した。

(6) その他の事項

特別支援学校生徒の施設体験利用事業や地域生活支援SOSかわさき事業といった地域における公益的活動に関する提案等を評価した。

4 審査結果（※基準点600点以上）

選定基準		配点	桜の風共同事業体
基準評価項目	①施設の設置目的の達成及びサービスの向上	350点	267点
	②施設機能の発揮と管理経費の縮減	250点	167点
	③事業の安定性及び継続性の確保への取組	125点	85点
	④応募団体自身に関する事項	150点	105点
	⑤応募団体の取組に関する事項	125点	84点
基準評価 合計		1,000点	708点
実績評価点 (標準を0点として、加減点)			25点
総合計		1,000点	733点

5 提案額

年 額 176,740千円
 指定期間計 883,700千円（5年間）